

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ感染拡大の影響で、令和3年度は、一回のみの開催となった。自治会の会議も中止しているので、高齢者の多い自治会の方に同席していただく事は難しく、ご家族も面会を中止しているので、参加していただくのは現状難しい。	今年度も、まだまだコロナ終息まで至らないと思われるので、感染状況をみながら、できるだけ広いスペースで感染予防をしっかりと行いながら、できるだけ開けるように検討する	オンライン開催は現状難しいが、リモート面会を行っているご家族に参加していただいたり、他の方には、報告書、意見書等で参加していただいたりと、通常会議以外の方法も検討する。	12ヶ月
2	35	同敷地内に同法人の入所施設や通所施設があり、避難訓練は個別に行っているが、コロナ前は、年一回合同で避難訓練を行っていたが、やはりそれも行えていない。昨年度は、土砂災害があり、障害施設は、避難生活も経験し、避難訓練を対策会議として行った。	法人の強みとして、同敷地内の他の施設と災害時には、協力関係が築けるといのがあり、年に一度は、これも感染予防対策をしっかりと行いながらにはなるが、合同避難訓練を行えるように検討する。 また、自治会の方も合同でできるような方法を検討す	同敷地内の建物が三階建てで、地域の避難場所に指定されている。コロナ禍ではあるが、同法人の災害対策に関し、自治体も含めた訓練や会議、また書面での意見交換などを年に一度は行えるようにしていきたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。